

NSF、SEESフェロー・プログラムを通して持続可能性研究事業 20 件に助成 (10 月 15 日)

米国国立科学財団 (National Science Foundation : NSF) は 10 月 15 日、「持続可能性のための科学・工学・教育 (Science, Engineering and Education for Sustainability : SEES)」助成プログラムの一環として、将来有望な若手研究者に対し、持続可能性関係の研究に従事する研究者としてのキャリア構築を支援する「SEES フェロー・プログラム (SEES Fellows program)」より、環境的・経済的持続可能性及び人類の健康に関連する新研究事業 20 件に対して助成を行うと発表した。

今回の助成受給研究事業は、SEES フェロー・プログラムが学際的研究の支援を目的としていることを受け、太陽エネルギーの実用性、バイオ燃料課税政策の有効性、食料の持続可能性を保つ技法、ゲノム配列決定、海岸生態系の保護促進方法、代替金属及びその副生成物による健康への影響緩和など多岐に亘っている。

National Science Foundation, NSF Investments Develop a Workforce for Sustainability Research and Education

http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=125740